

第218回リレー講演会（健康医療）

主催：（一財）浅間リサーチエクステンションセンター、東信州次世代次世代産業振興協議会、佐久市

共催：（一社）佐久産業支援センター、佐久商工会議所

後援：八十二銀行、上田信用金庫、商工中金長野支店、長野県信用組合、長野銀行

今後の新規事業分野として注目されている一つが健康・医療・介護分野です。本講演会では、医療用などの機器・機械・器具の開発や製造にかかわっておられる皆様や、医療介護現場の皆様から、不自由や不足を感じられている機能や性能、今後必要になってくる機械・器具・材料などについてのお話を伺います。

■日時：令和元年11月19日（火）13:30～17:00 **終了後 懇親交流会**

■会場：佐久市市民創錬センター（佐久市猿久保165-1、TEL/0267-66-0551）

■参加費：**講演会・交流会とも無料**

■プログラム

●講演1 13:30～14:30

【講師】 社会医療法人 恵仁会 理事長／くろさわ病院 院長 黒澤 一也 氏

【演題】 当法人における医商連携の取り組み

【概要】 当法人はくろさわ病院を中心に医療機関や様々な介護保険事業、障がい者事業を展開する保健医療福祉の複合体である。平成16年から佐久商工会議所に入会し、様々な医商連携に取り組んできた。今回はその取り組みについて紹介する。

●講演2 14:30～15:30

【講師】 株式会社 塚田メディカル・リサーチ 代表取締役 塚田 修 氏
（慈修会 上田腎臓クリニック 名誉院長）

【演題】 医療現場ニーズを満たすモノづくりとは

【概要】 当社は、医療現場、開発・製造、販売が三位一体となり、医療現場に喜ばれるモノづくりを行ってきた。近年では、長年培ってきたコア技術がJAXAや大手企業等にも認められ、宇宙開発にもチャレンジし、世界初の偉業を支えてきた。当日は、中小企業ならではの開発スタイルや現場ニーズの集め方等、実例を元に塚田メディカルのモノ作りを紹介する。

— 休憩 15:30～15:40 —

●講演3 15:40～17:00

【講師】 信州大学繊維学部 特任教授、AssistMotion（株）代表取締役社長 橋本 稔 氏

【演題】 人に優しい“着る”ロボット curara[®]の開発と実用化

【概要】 2008年より信州大学繊維学部で研究が進められてきた、衣服感覚で着用できる歩行アシストロボット curara[®]の開発状況について概説するとともに、実用化への取り組みなどについて紹介する。

●懇親交流会 17:10～18:10 **参加費無料**

- お問合せ AREC・Fii プラザ事務局 TEL/0268-21-4377
- お申込み FAX/ 0268-21-4382 e-mail/ mousikomi@arecplaza.jp

第218回リレー講演会（令和元年11月19日） 参加申込書

企業・団体名		
	電話番号	FAX 番号
参加者氏名		
所属・役職		
e-mail		

佐久市市民創錬センター アクセス

